

準備

1 布を水通しして布目を整えます

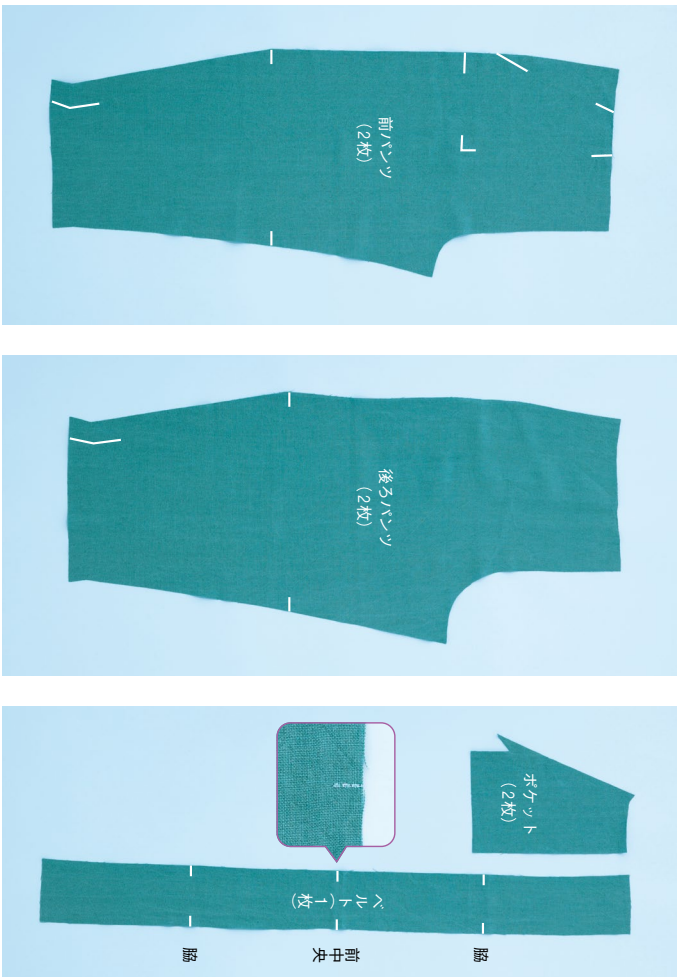
リネンやコットンは水に浸けると縮むので、色落ちやゆがみを防ぐため、必ず水通しをしましょう。1〜2時間水に浸したあと、洗濯機で軽く脱水して陰干しし、タテ糸とヨコ糸が垂直に交わるようにアイロンで整えます。

2 縫い代付きの型紙を作ります

本誌の型紙には縫い代が含まれていません。ハロン裾などの透ける紙に型紙を写したら、裁ち合わせ図を参照して縫い代付きの型紙を作りましょう。布目線や合い印、タツク、パンツ名なども忘れずに記入しておいて。

3 布を裁断し、印をつけます

布の表側に型紙を置き、布目線をタテ地の方向に合わせてまち針で固定してから裁断します。型紙をはずす前に合い印や前・後ろ中央、タツクなどの印をつけます。ベルトは前中央だけでなく、脇にも印をつけます。



ふんわりシルエットの
バルーンパンツを作ってみましょう

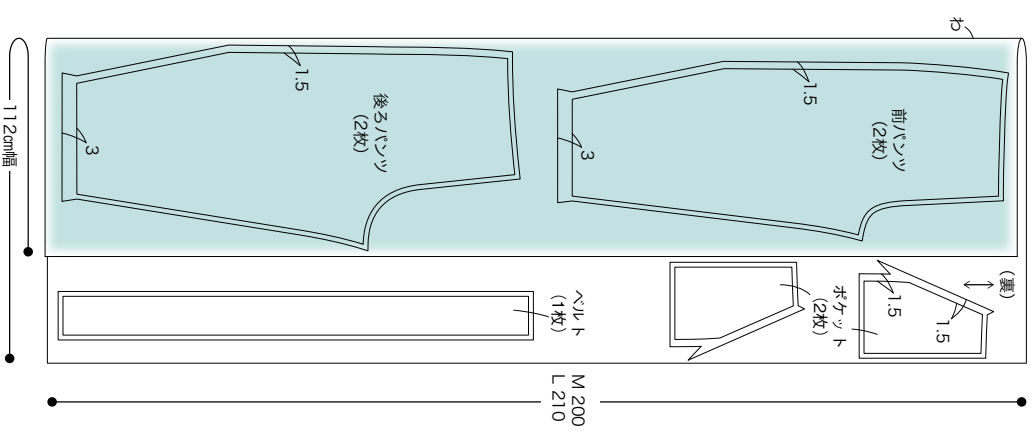
材料

表布用リネン112cm幅×(M)2m・(L)2.1m、
1.5cm幅伸止めテープ60cm、3cm幅ゴムテープ75〜85cm (ウエストサイズに合わせて調整する)。

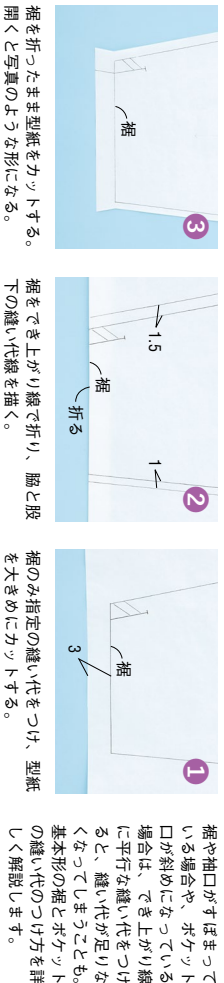


裁ち合わせ図

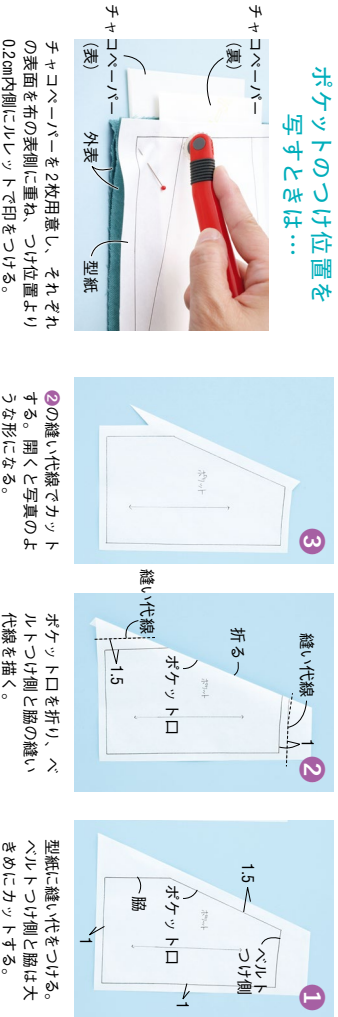
☆縫い代は指定以外1cmつける
☆単位はcm



型紙を作るときは縫い代の形に注意して



ポケット



ポケットのつけ位置を
写すときは...



②の縫い代線でカットする。開くと写真のような形になる。

型紙に縫い代をつける。ベルトつけ側と脇は大きめにカットする。

※わかりやすく説明するため、糸の色を変えています。
※ミシンで縫う際は、目打ちで布を送りながら縫うのがコツ。また、工程ごとにアイロンで形を整えると、仕上がりがきれいに。
※縫い始めと縫い終わりには、必ず返し縫いをしましょう。

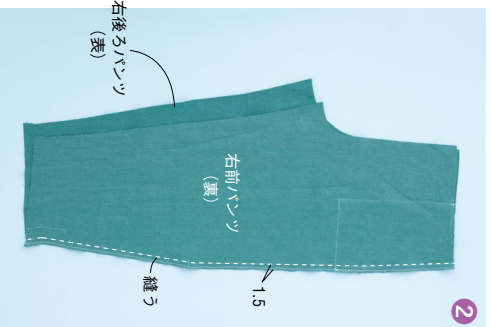
2 脇を縫います



1



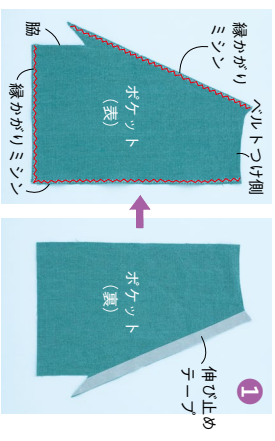
右前パンツと右後ろパンツの脇の縫い代に線かがりミシンをかける。



2

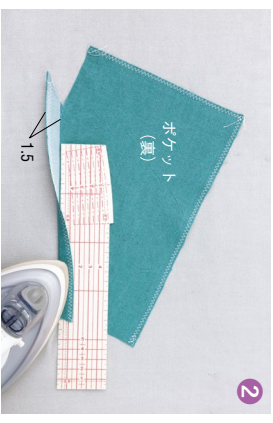
右前パンツと右後ろパンツを中表に合わせて、脇を縫う。

1 ポケットを作り、つけます



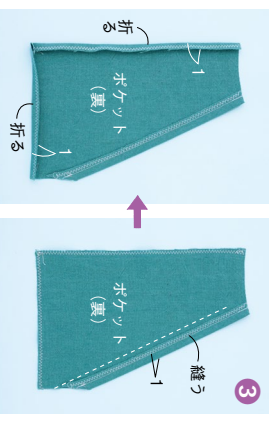
1

ポケット口の縫い代に伸び止めテープを貼り、ベルトつけ側と脇を残して縫い代に線かがりミシンをかける。



2

ポケット口の縫い代を折る。このときアイロン定規を使うと、一定の幅できれいに折ることができる。



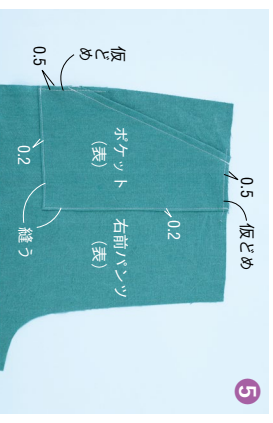
3

ポケット口を縫い、写真のように2辺の縫い代を折る。このとき、縦→横の順に折ると仕上がりきれい。



4

前パンツの0.2cm内側につけたポケットのつけ位置に、印が隠れるようにポケットを重ね、まち針でとめる。



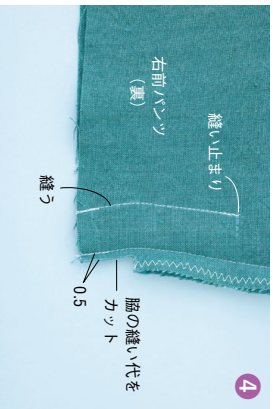
5

ポケットの端から0.2cmの所を、縦→横の順に縫って縫う。ベルトつけ側と脇は、布端から0.5cmの所を仮どめする。もう1枚を同様に左右対称に作り、左前パンツにつける。



3

縫い代を割り、アイロンで整える。



4

右前パンツと右後ろパンツを中表に合わせ、縫い位置を縫い止まりまで縫う。脇の縫い代を0.5cm残し、裾のでき上がり線的位置までカットする。



5

④の縫い目と脇の縫い目を合わせてたたみ、アイロンで整える。



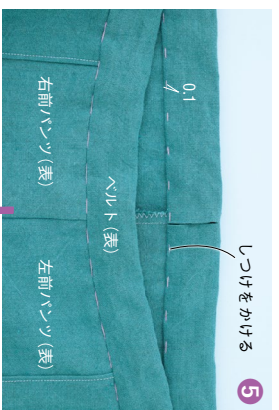
6

裾の縫い代を1cm→2cmの三つ折りにして、アイロンで折り目をつけておく。左パンツも同様に作る。

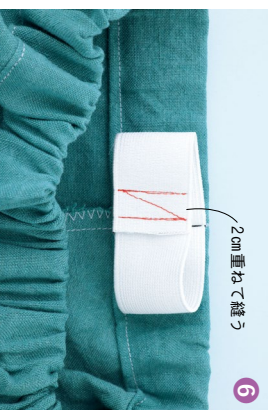
4 左右パンツを縫い合わせます



ベルト外側とパンツを中表に合わせて、①(前中央・後ろ中央)、②(脇)の順にまち針を打つ。さらに細かくまち針を打ってから、ぐるりと1周縫う。



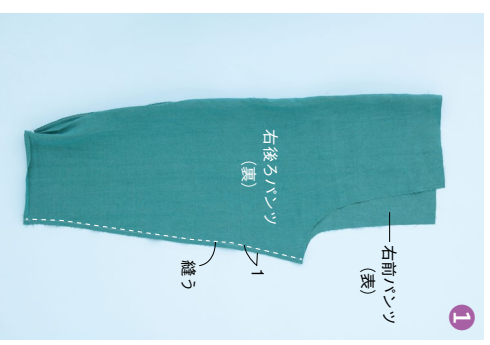
ベルトを起し、③で折った内側の端が④の縫い目より0.1cm下にくるように折り、しつけをかける。ベルトの端から0.2cmの所に表からヌメツチをかける。



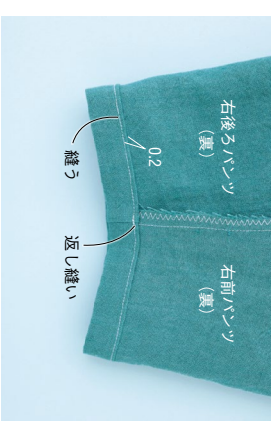
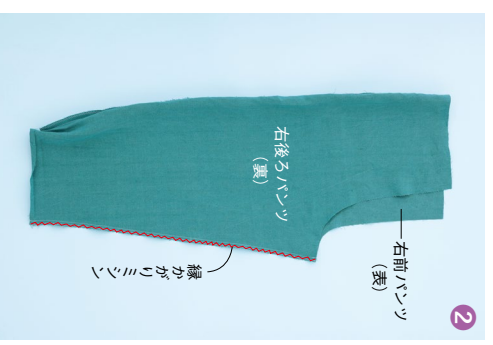
通し口からゴムを通し、端を2cm重ねて縫いとめる。ゴムテープの長さを決める際は、ゴムテープをパンツに通さずに縫いにして、安全ピンでとめて確認するといい。



3 股下と裾を縫います

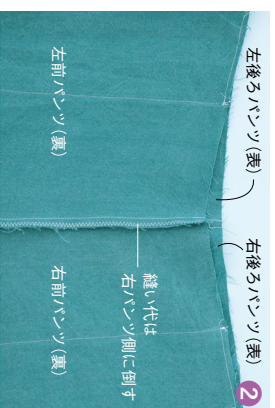


②③の折り目を開き、右前パンツと右後ろパンツを中表に合わせて股下を縫う。



縫い代に2枚一縫に裾かがりミシンをかけ、右後ろパンツ側に倒してアイロンで整える。裾は②③の折り目で折り、端から0.2cmの所を縫う。左パンツも同様にする。

5 ベルトをつけて仕上げます



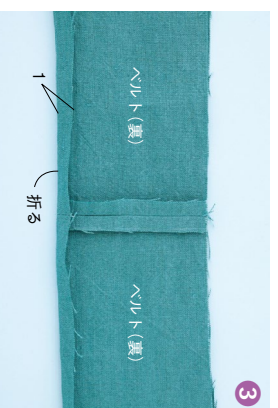
縫い代は右パンツ側に倒し、アイロンで整える。



ベルトを中表に二つ折りにして、後ろ中央を縫う。このとき通し口は縫い残す。

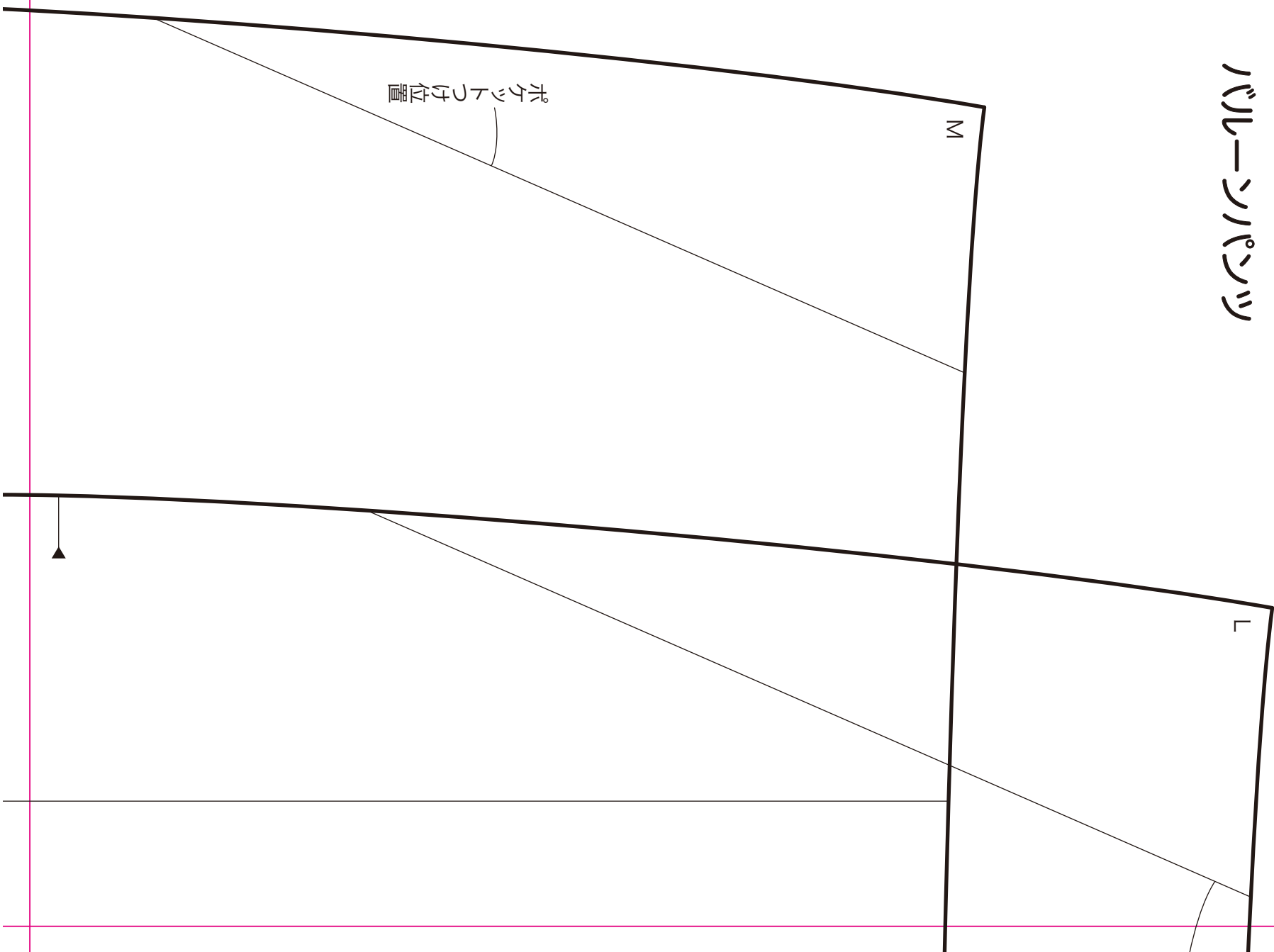


縫い代は割り、アイロンで整える。



内側の縫い代を折る。

バリエーション



2

ポケットつけ位置

ベルトつけ側(1)

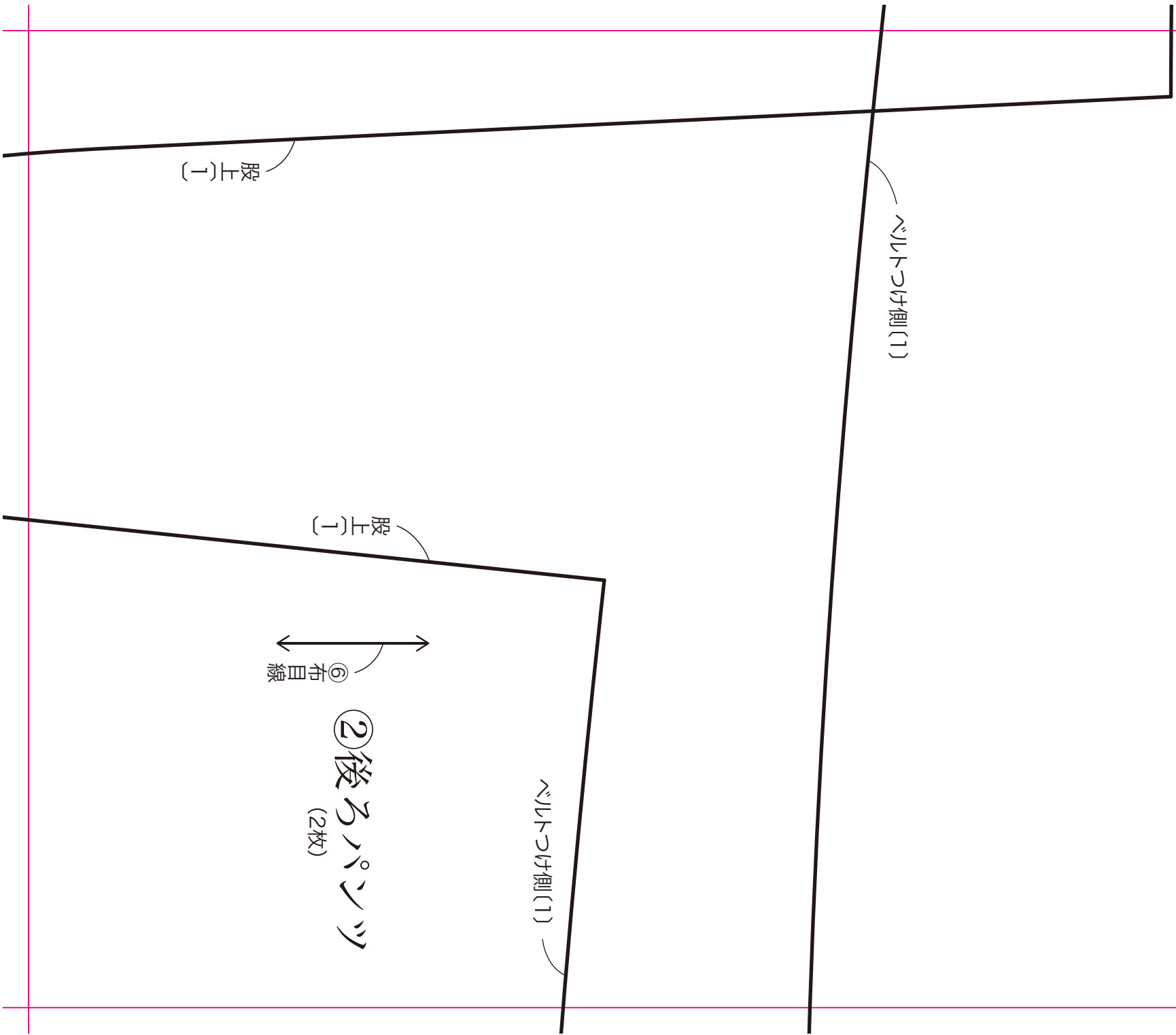
ベルトつけ側(1)

⑤前パンツ
(2枚)

⑤布目線

股上(1)

股上(1)



4

型紙貼り合わせ図

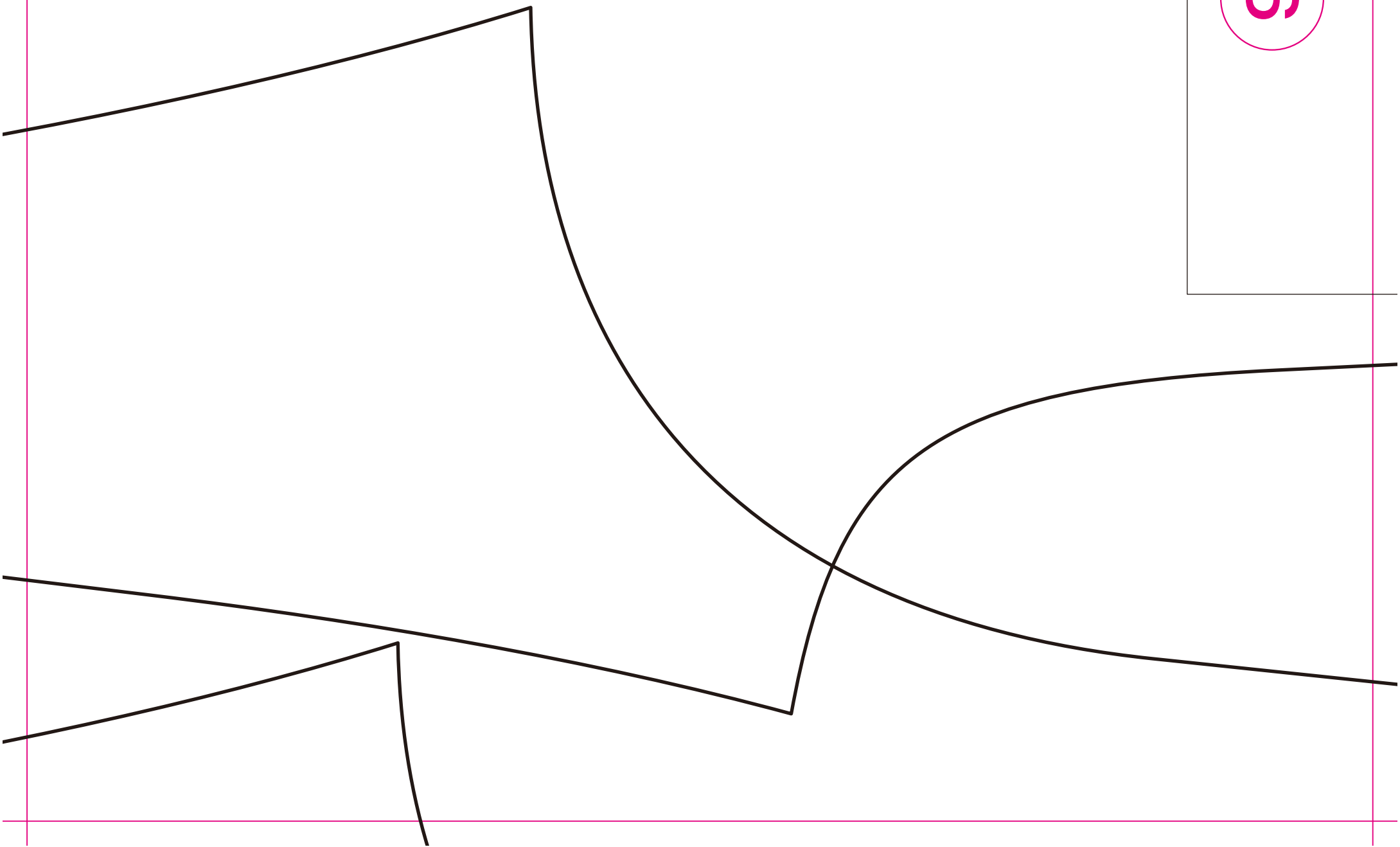
1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	12
13	14	15	16

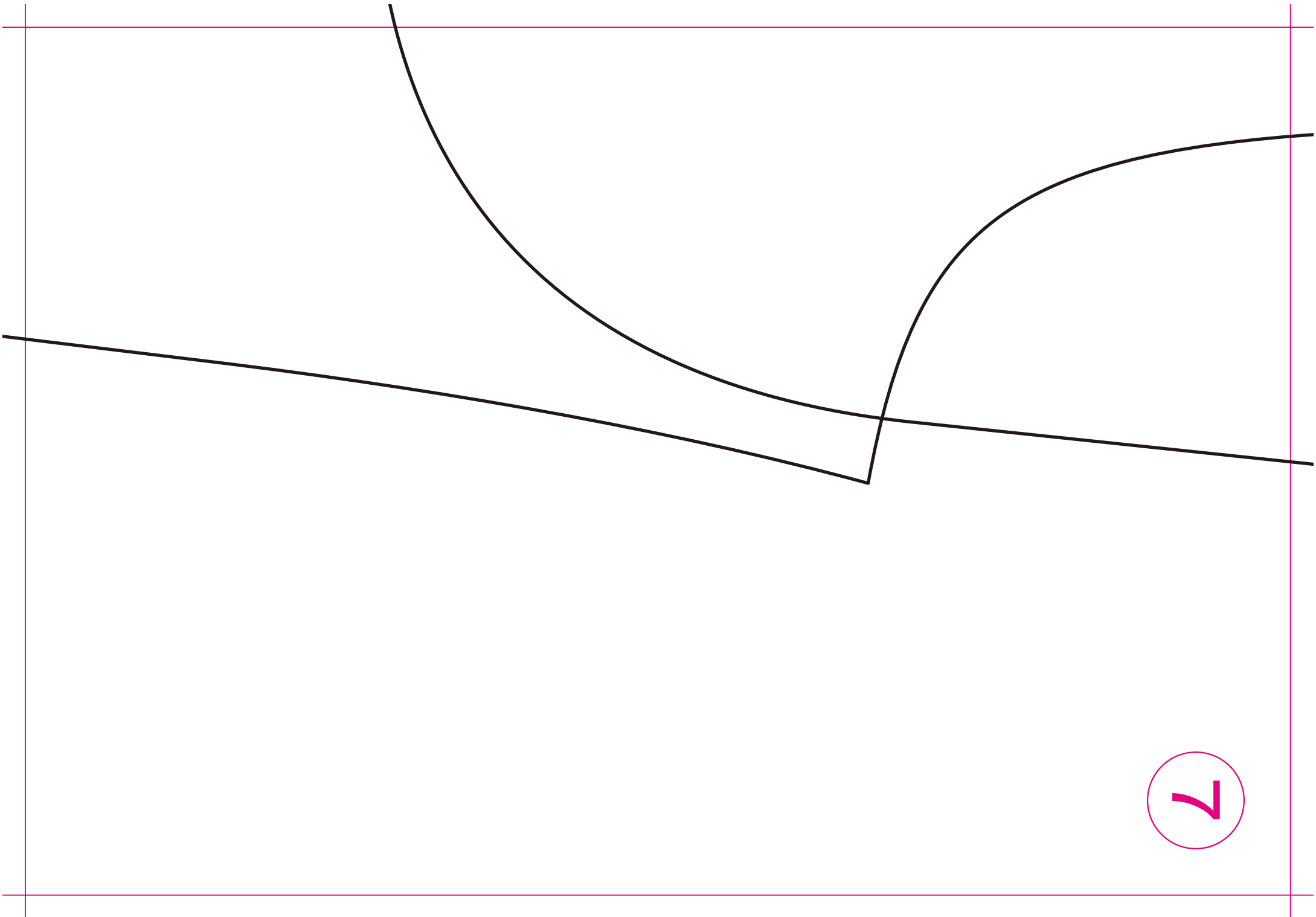
L

脇
1.5

M

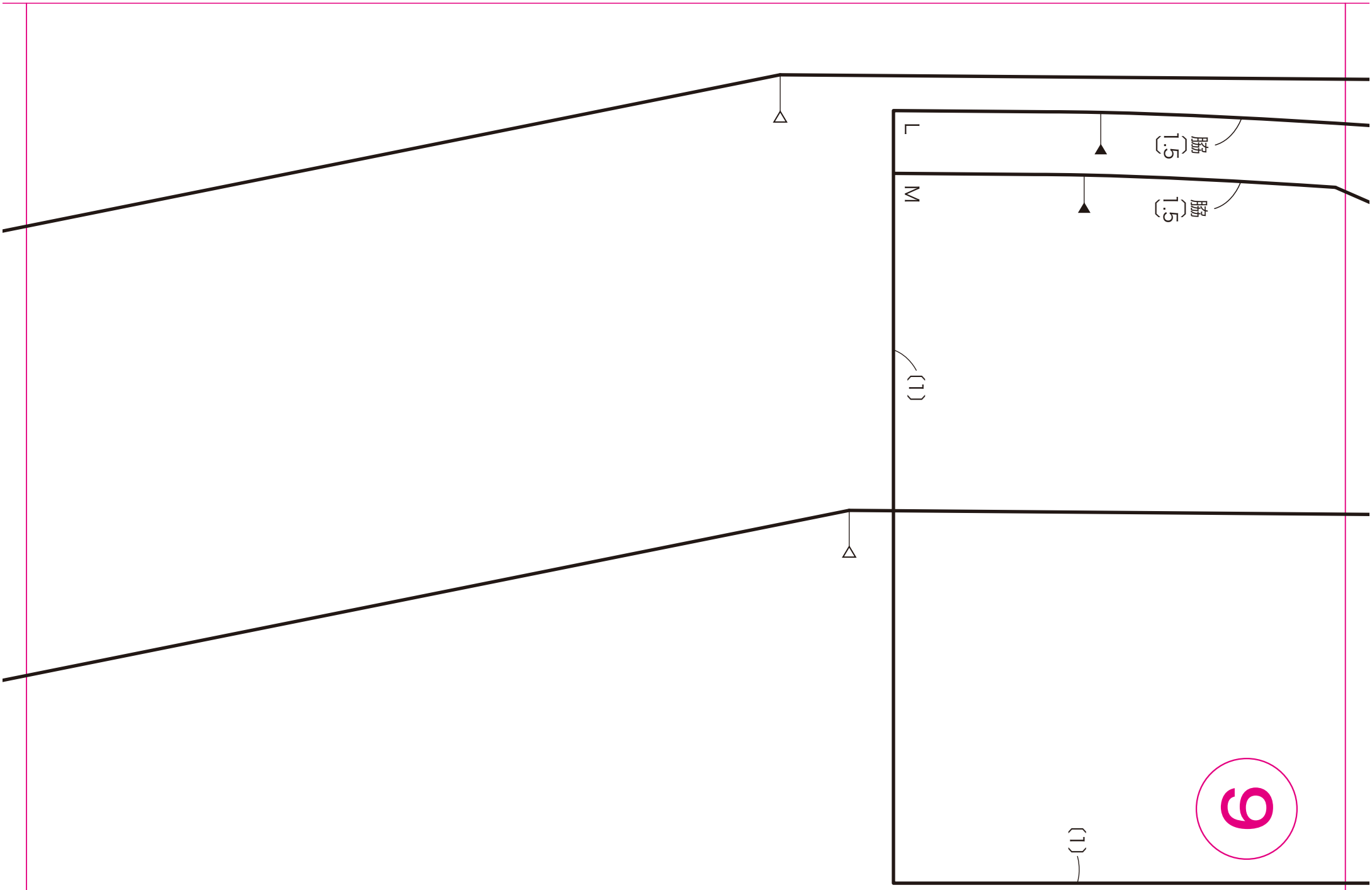
脇
1.5





7

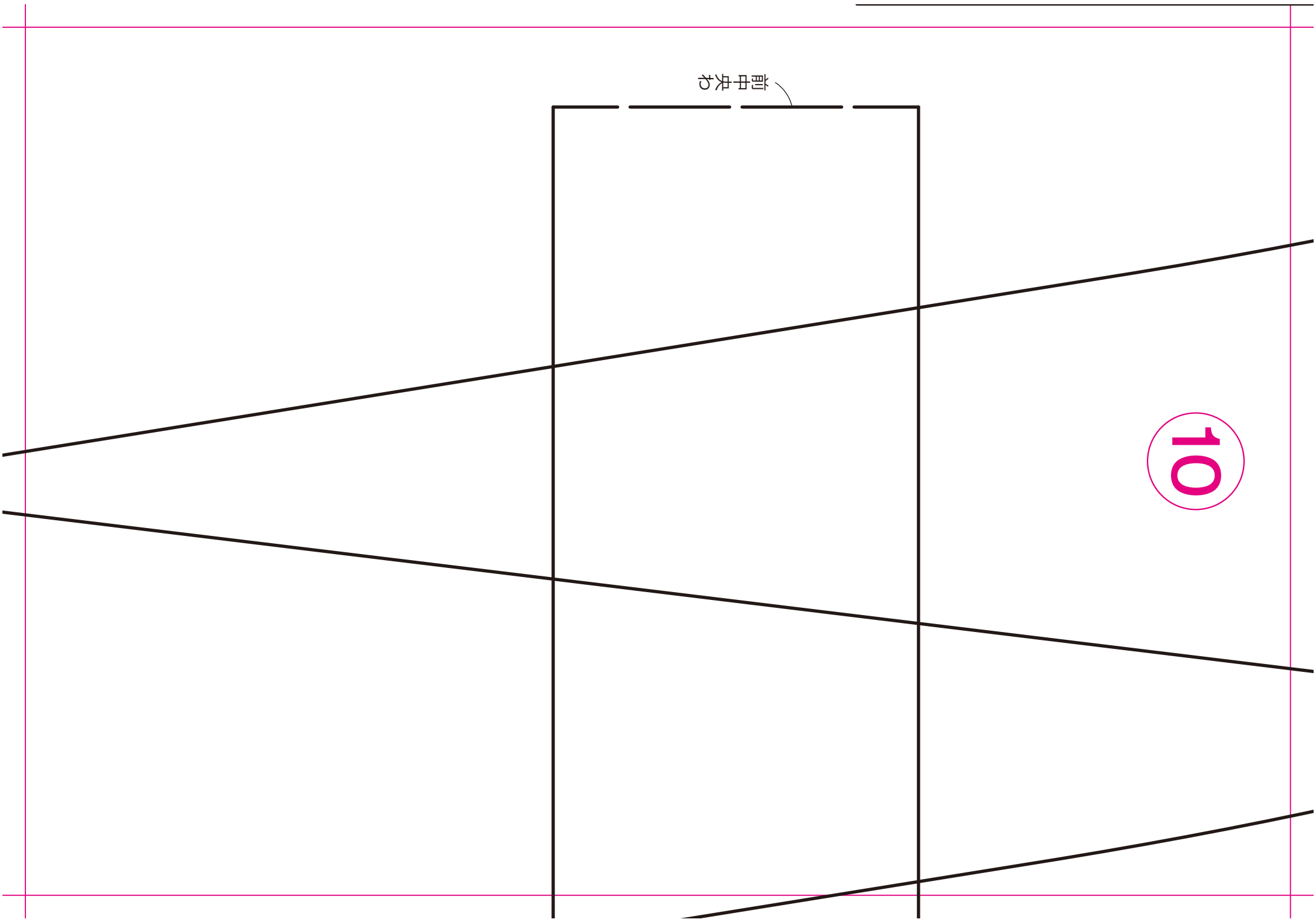


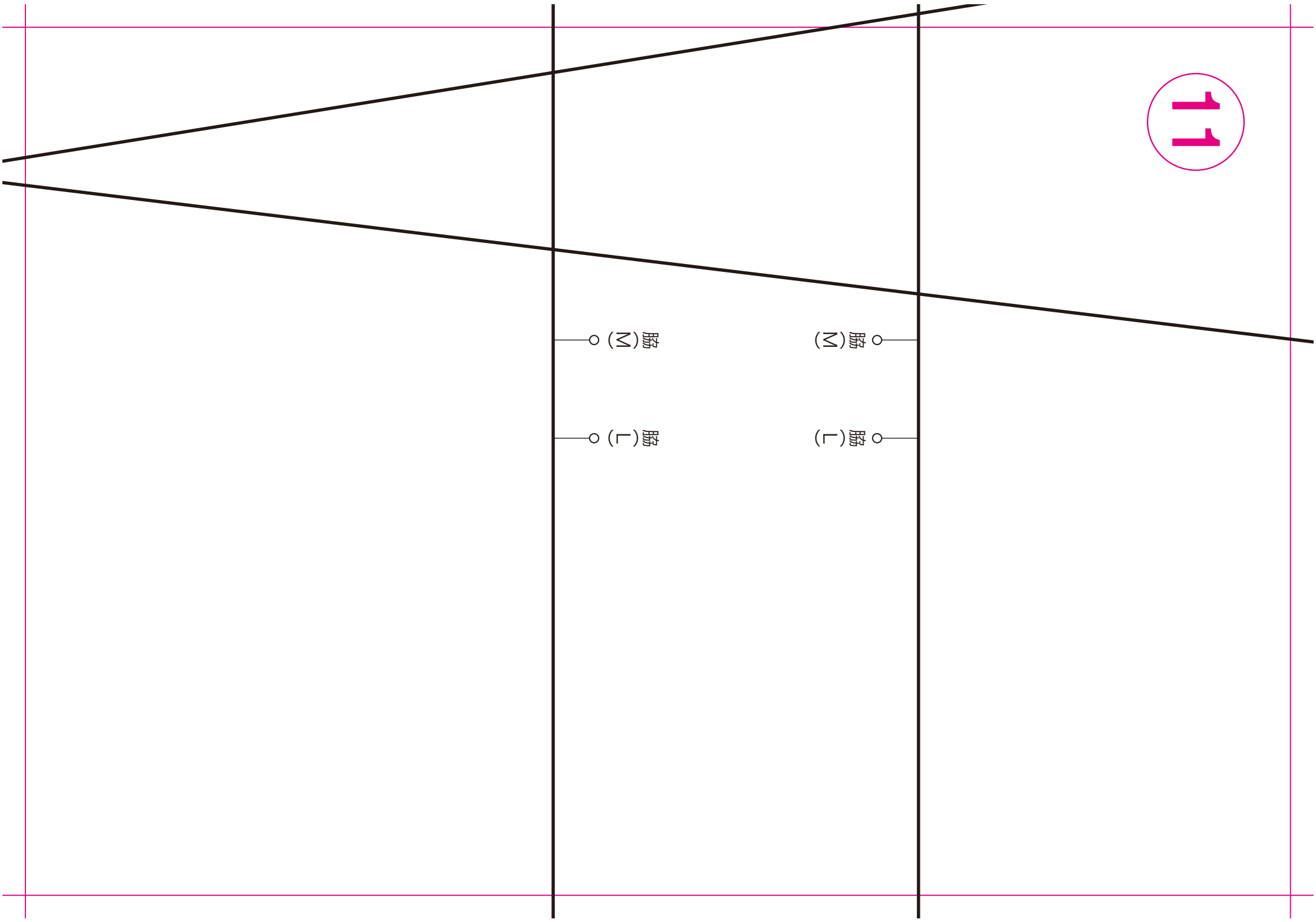


6

前中
央
心

10





脇(バルーンパンツ) [1.5]

縫い止まり

縫い位置

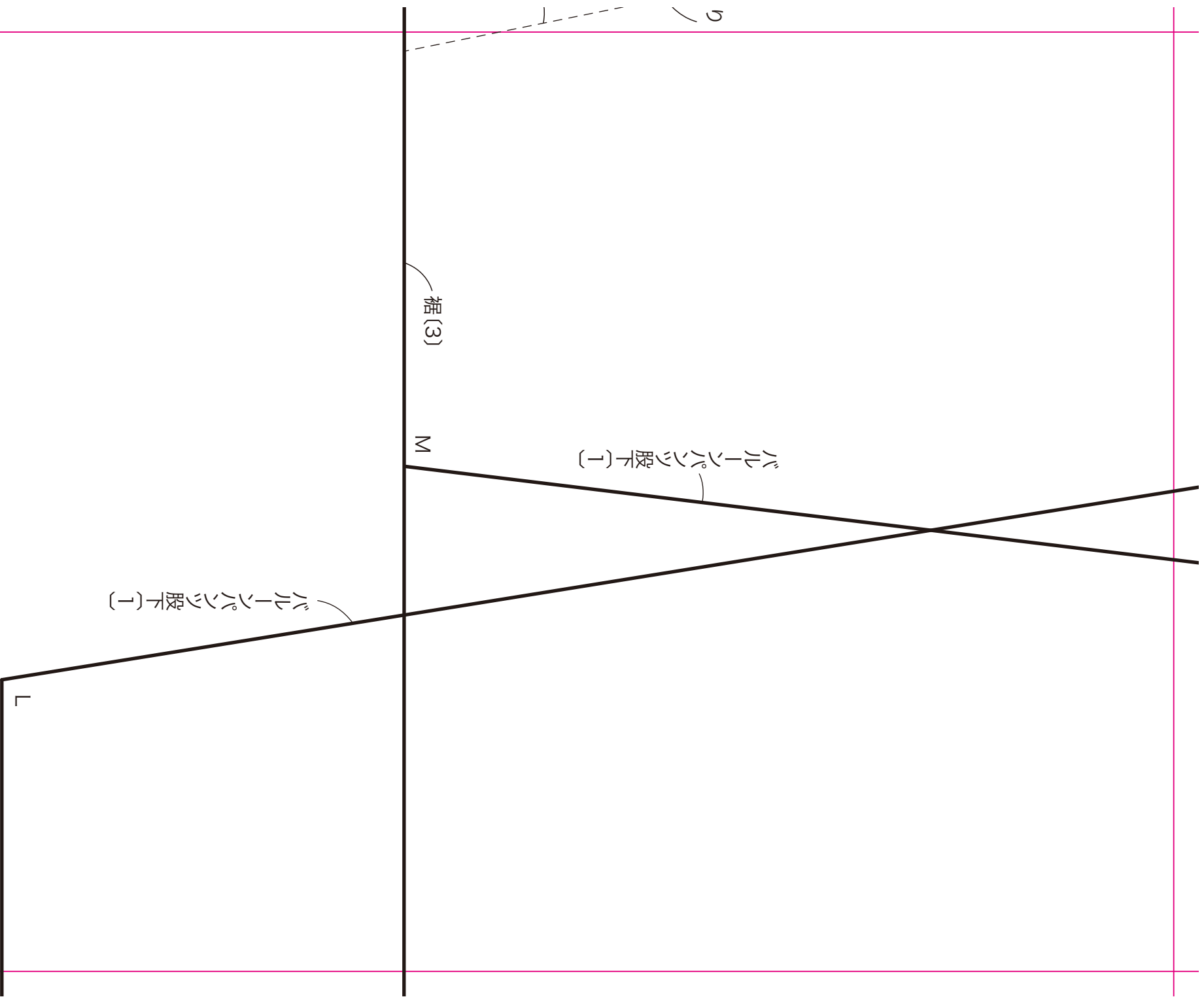
M

脇(バルーンパンツ) [1.5]

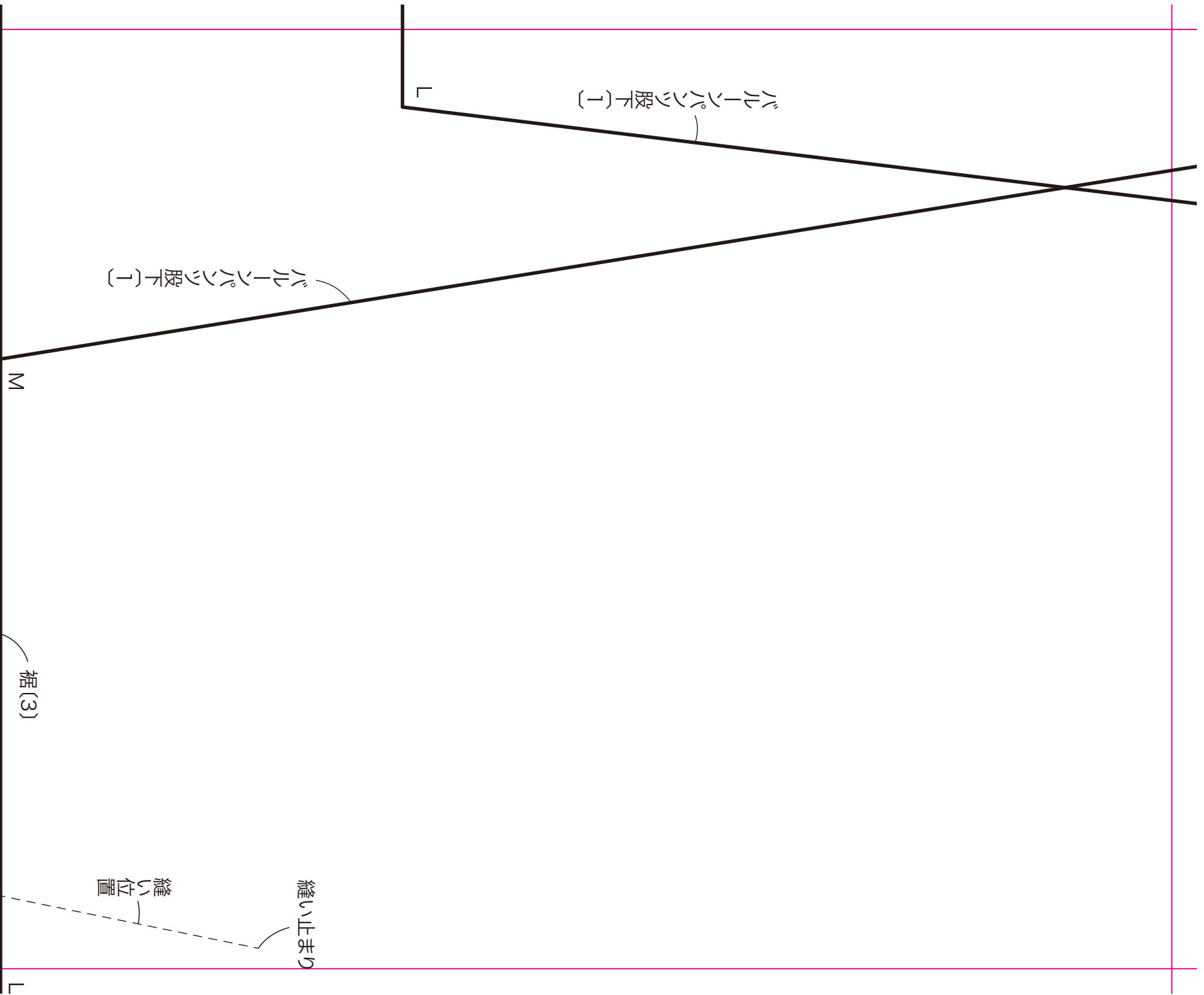
縫い止まり

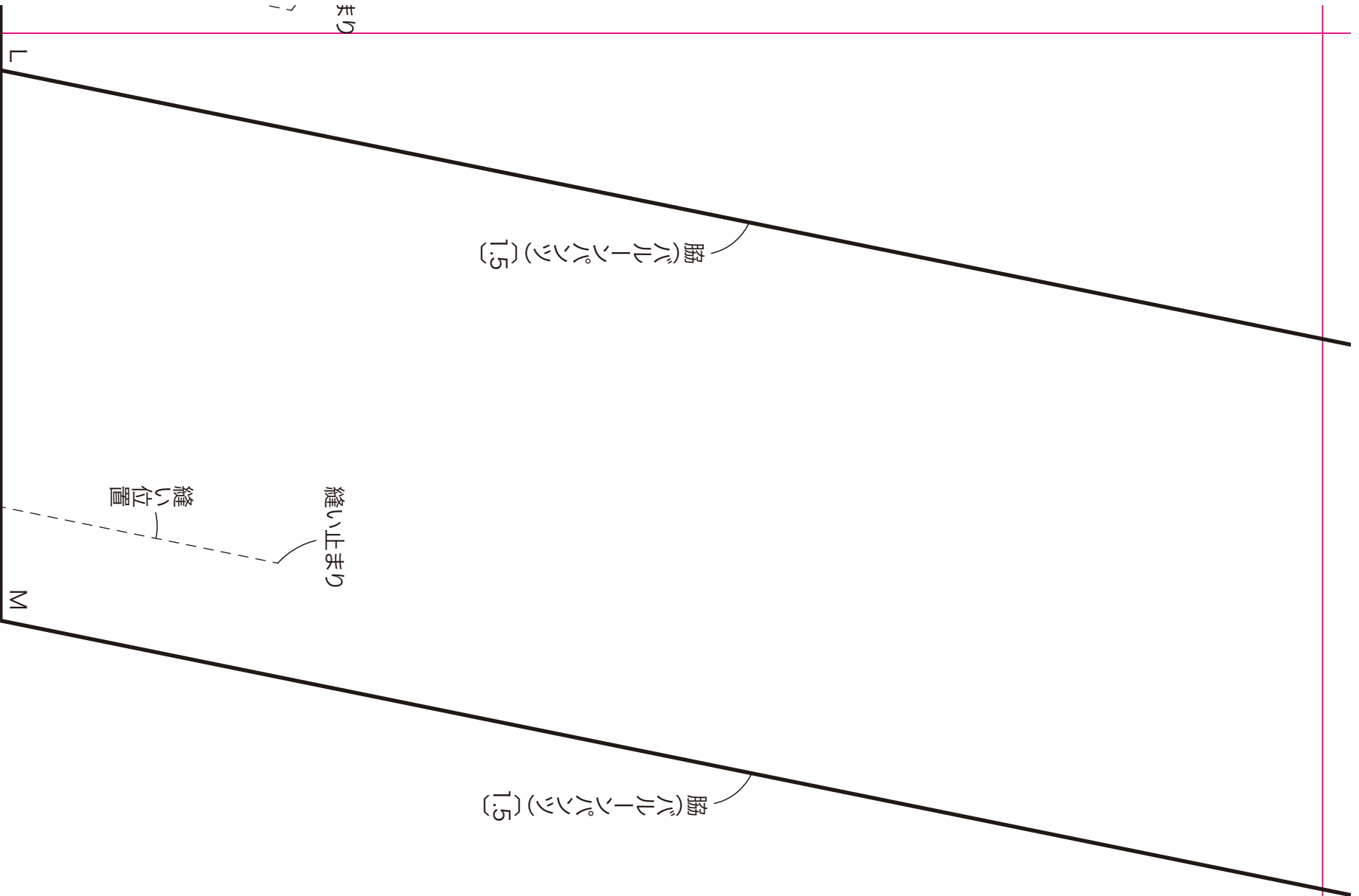
縫い位置

L



15





16